

科目名 (科目番号)	診療放射線学セミナー (時間割参照)	教員名	診療放射線 学科教員	学科等	診療放射線	必修	履修年次	4
				曜日・時限等	時間割表参照	単位数	1	
				授業形態	演習	オフィスアワー	各担当教員シラバス参照	
授業概要	4年間で学んだことの集大成として、総合演習の講義を通して診療放射線技師国家試験への対応も視野に入れつつ、知識・技術の整理と統合化を図るとともに、診療放射線技師国家試験に合格する能力を養う。							
目的・目標	目的：4年間の膨大な知識量を単に量的な勉強だけではなく、より質の高いものにするため、4年間の放射線学全体を徹底的に復習し、不足部分の補完を積極的に行う。 目標：診療放射線技師国家試験に合格する能力を養う。							
準備学習	毎回の授業について少なくとも1時間程度の予習・復習をすること。							
授 業 計 画	授業項目			到達目標・学習内容				
	学習内容：診療放射線技師国家試験を視野に入れた放射線学の総まとめを学習する。							
	到達目標：診療放射線技師国家試験合格に必要な総合的知識を身に付け、放射線学の総まとめをする。							
	4年次の学生が対象であることから、診療放射線技師国家試験を視野に入れた、他の演習科目との連携の一部として位置づける。放射線学全体の復習と不足部分の補完を行う。							
	【方法】定期的に国家試験形式で模擬試験を行い、診療放射線技師国家試験11科目（詳細：14科目）の理解度を確認する。 ・診療画像検査学 ・核医学診療技術学 ・放射線治療技術学 ・医療画像情報学 ・基礎医学大要 ・理工学・放射線化学 ・X線撮影機器学 ・X線撮影技術学 ・画像工学 ・放射線安全管理学 ・医療安全管理学							
成績評価の方法・基準	セミナー試験3回分の平均点(100%)で評価する。							
教科書	2027年版 診療放射線技師国家試験 完全対策問題集：精選問題・出題年別			オーム社（編集）		オーム社 (2026年6月以降購入してください)		
参考図書	これまで使用してきた各科目の教科書や配布資料							
教員からのメッセージ	疑問点はそのまま放置せず、他の学生や教員に相談し疑問の解消を図ること。 定期試験に向け自己目標を立て、計画的に放射線学全体の復習等を進め、知識の整理を図ること。 各科目を専門性を持った教員で分担します。							